



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2022年(令和4年)12月25日号 No.1912

目次

■ 続・カザフスタンを読み解く3つの視点～経済編～	1
■ 『ロシアNIS調査月報』2023年1月号のご紹介	6
■ キーパーソン	7
ベラルーシで新外務大臣就任／7	
■ エトセトラ	7
中央アジア官民ミッションのご案内／7	
■ トピックス	8
プーチン大統領、2023年の課題を発表／8	
日・ジョージア外相会談実施／8	
アゼルバイジャンと観光協力覚書調印／8	
ロシアのノートPCの輸入65%減／9	
EU、第9次対ロ制裁パッケージを採択／9	
住友商事がトルクメニスタンに自動車を輸出／10	
富山からロシアへ中古車輸出急増／10	
ロシア中部で欧州向けパイプライン爆発／10	

続・カザフスタンを読み解く3つの視点～経済編

はじめに

(一社)ロシアNIS貿易会では、2022年12月15日(木)に「続・カザフスタンを読み解く3つの視点～政治・経済・石油～」と題するセミナーを東京で開催した。本セミナーは7月に開催したウェビナー「2022年上半期のカザフスタンを読み解く3つの視点～政治・経済・石油～」の続編として、カザフスタンの政治、経済、石油を専門とする3名の同じ講師に、2022年の総括と2023年の展望についてご講演いただいた。コロナ禍以来、初めて海外より講師を招聘して実施する対面式のセミナーとなった本セミナーであるが、ウェビナーの利点も生かしてZOOM配信も行うハイブリッド形式で開催。対面で約30名、オンラインで約100名、合計130名が参加した。

本稿では3つの講演の中から、特に本誌の読者にとって関心が高いであろう経済編、ドノフ・カザフスタン共和国大統領付属戦略研究所(KISI)主任研究員による講演、「カザフスタン経済～乱気流に見舞われた2022年と2023年～」の概要を一足先に紹介する。なお、本講演の詳細や他2名の講演を含むセミナー全体の記録については『ロシアNIS調査月報』2023年3月号(2023年2月20日発行予定)に掲載予定なので、併せてご利用いただければ幸いです。